

文章題テスト・説明文(5)

月 日
名 前

★次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

スーパー やコンビニなどで買った食品に、賞味期限が表示されているのは知っていますね。では、賞味期限が切れたものは、どう処理をしているのでしょうか。

じつにもつたいたいことに、それは捨てているのです。でも、それらは賞味期限が切れたからといって、すぐに悪くなってしまうものではないのです。先日、新聞に、スーパー マーケットに並べられたおにぎりは六時間を超えたら、ほとんど捨ててしまうということが書かれていました。先進国でもっとも食料自給率が低く、外国に食べものの大半をやだねている日本で、こんな無駄なことをしているのです。

いつたいどれくらい捨てているかというと、賞味期限切れの食べもの、学校給食の残飯^{ざんぱん}、家庭の残飯^{ざんぱん}、観光地の残飯^{かんこう}、それから過剰農産物^{かじょうのうさんぶつ}。なんとこれらを年間二〇〇〇万トンも捨てているのです。そのうち小売店から出る賞味期限切れや返品などの売れ残り^{のこ}食品は約六〇万トンです。

この六〇万トンを基準^{きじゅん}に計算してみると、大人一人一日に五〇〇グラムを食べるとして、毎日三〇〇万人分も捨てていることになるそうです。こんな国はありません。世界でもっとも食料自給率の低い国なのに、裏側^{うらがわ}では世界一食べものを捨てているのですから。なんとも恐ろしい民族^{みんぞく}に見えるのは、⁵私だけでしょうか。^{わたくし}

世界にはいま、ひと握り^{にぎ}の食べものがいばかりに空腹^{くうふく}で死んでいく子どもたちが、何百万人もいます。

それなのに日本では、大人一人が一日に食べる量の、三〇〇万人分を毎日

文章題テスト・説明文(5)

名前

捨てているのです。こんなことはほんとうにいけないことです。日本国民一人一人がこの現実(げんじつ)をしつかりと把握(はあく)して、食べものを大切にしなければ、つぎの世代にはもうこの国はないかもしません。

(小泉 武夫)(こいずみ たけお)「いのちをはぐくむ農と食」より。一部省略(しょうりやく)

(注) 賞味期限：おいしく食べられる期限。

食料自給率：国内で食べられるもののうち、国内の生産でまかなうことのできるわりあい。

過剰農産物：必要以上につくりすぎた農産物。

空腹：はらがへること。

把握：しつかりと理解(りかく)すること。

1 線――「それ」は何を指していますか。文中の言葉を使って十字いで書きなさい。

賞味期限が切れた食品

すぐ前の「賞味期限が切れたものは、どう処理をしているのでしょうか」に対する答えの文。「もの」はさらに前の「食品」を指している。

2 線

2 「ゆだねている」の意味としてもつともふさわしいものを、ア～エから選んで、記号に○をつけなさい。

ア 注文している イ うばいとっている

ウ さし出している エ まかせている

この場合は外国でつくられた食料に
たよっていいるということ。

3 線

3 「こんな無駄なこと」とありますご、どのようなことを「無駄」だと言っているのですか。もつともふさわしいものを、ア～エから選んで、記号に○をつけなさい。

Ⓐ まだ悪くなっていないものを捨てるご
「ここまでの内容に合うものをさがす。
「すぐに悪くなってしまうものではない」
のに「捨ててしまう」ことを指している。

Ⓑ 食品が悪くなるまで売りつづけていること

Ⓒ 食品を作りすぎて、たくさん売れ残ること

Ⓓ 国内で食料をほとんど作っていないこと

4

線4 「いったいどれくらい捨てているか」とあります。が、一年間に捨てる
られる売れ残り食品の量としてもつともふさわしいものを、ア～エから選んで、記号に○をつけてなさい。

ア 二〇〇〇万トン

① 約六〇万トン そのうち「売れ残り食品は約六〇万トン」とある。
エは、一日に捨てられる売れ残り食品の量。

ウ 五〇〇グラム

エ 大人一人が一日に食べる量の三〇〇万人分

5 線5 「恐ろしい民族」について、次の①、②に答えなさい。

① どのようなことを指して「恐ろしい」と言っているのですか。次の文の□に当てはまる言葉を、文中から十五字までで書きぬきなさい。

世界には、すぐ後の文に合うようする。

空腹で死んでいく子どもたち

がたくさんいるのに、食料自給率の低い日本で、毎日たくさんの食べものが捨てられていること。

② 筆者は日本人にどのようなことをもとめていますか。次の文の□に当てはまる言葉を、文中から八字で書きぬきなさい。

たくさん食べものを捨ててている現実を理解し、

食べものの大切にすること。

最後の文にある。